



その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

令和4年(2022年)度 環境情報協議会 道営農村整備事業(農道・集落道整備) 東泊津地区 説明資料

2022年10月17日
日高振興局産業振興部
農村振興課地域計画係

1. 東泊津地区 協議調書

事業名	道営農村整備事業（農道・集落道整備事業）	《事業の概要》 受益面積：195.5ha 受益戸数：16戸 概算事業費：9億円 予定工期：R5～R10 工事内容：農道工 4,830m 前歴事業：開拓地整備事業 新冠第2地区(S52～S58)
地区名	東泊津地区	
所在地	新冠郡新冠町	
《地域の状況》 【位置・地形】 本地区は、日高振興局管内新冠町の市街地から北東に約6kmの場所に位置し、軽種馬と一部酪農が営まれている地帯である。 【気 候】 海洋性気候の影響で夏は涼しく、冬は積雪も少なく比較的温暖である。年間平均降水量は約1,300mm、年間平均気温は7.3度と良好な条件である。 【水環境】 日高地方の河川流域は、いずれも急峻な日高山系を流域の一部としており、上流域では河川勾配・流速が大きく、水量も豊富であり、農業用水などはそのほとんどが河川に依存している。 東泊津地区は、新冠川支流東泊津川が主な水資源となっている。 【本地区】 近年の農業車両の大型化及び大型交通台数の増加により、防塵処理された土砂系舗装のため路面は、ひび割れやわだち掘れが発生し雨水の影響や除雪時の取り残しによる車両通行の危険性が増している現状にある。 このため本事業により、改良舗装などの整備を行い、維持管理の節減を図るとともに、軽種馬輸送・牧草運搬等の交通の円滑化及び安全確保の向上を図る。また、通作・ほ場内作業・作物輸送等の営農に係る一体的な効率性の向上を目指す。		《環境配慮の内容》 地区内の排水が流出する新冠川水系への環境配慮を重点とし、本工事は土砂、濁水の流出を防止するため、次のことに配慮する。 <ul style="list-style-type: none"> ・濁水の発生を抑えるため、濁水時に施工を行うこととし、工事中は汚濁水流出防止に努める。 ・周辺環境に配慮し、機械施工の際は騒音、振動の発生を極力抑える。 ・留意すべき鳥類が確認されたとの報告を受けた場合、発見した際は一時工事を中断する。

2. 農村整備事業(農道・集落道整備事業)(高度化型) 北海道

- 前歴は、道営開拓地整備事業 新冠第2地区 S52~S58
- 本路線は、牛乳の輸送路線となっており、管内唯一の乳業工場である「日高乳業」への集乳車、牧草運搬車、軽種馬輸送等農業の主要な道路。
- 路面処理した土砂系舗装(砂利道)で近年、ひび割れや路肩側の車線の沈下により、雨水の影響や除雪時の取り残しによる車両交通の危険が増している状況。
- 工事における周辺環境へは汚濁水防止と騒音、振動の低減に努める。

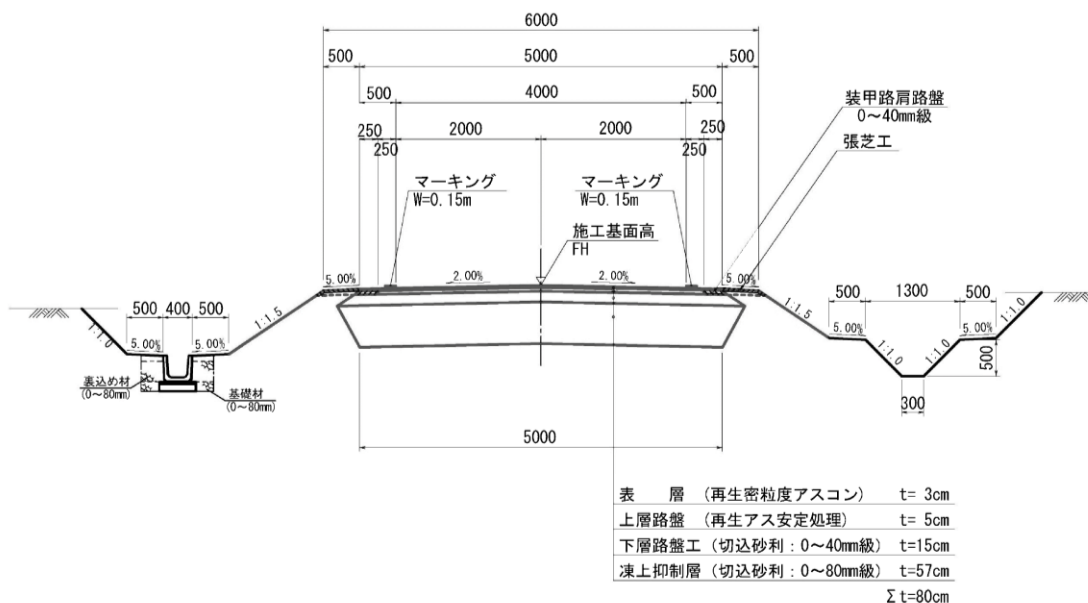


図1. 標準断面図

図2. 工事施工イメージ写真